

2020 年度神戸大学国際人間科学部発達コミュニティ学科アドミッション・オフィス（AO）入試問題
表現領域受験（身体表現受験）実技検査
『出題の意図・評価ポイント』

創作

※1 この『出題の意図・評価ポイント』についての質問、照会には一切回答しません。

※2 配点(素点)は入試問題に記載してあります。

なお、本学入学者選抜のための教科・科目ごとの配点については、2020 年度神戸大学学生募集要項を参照してください。

【出題の意図・評価ポイント】

【問題】

あなたが最も得意とする動きを一つ発見・選定し、速度の変化を伴う構成を考え、演じなさい。
(ただし、安全面には充分留意し、無理のない範囲で行うこと。また、速度の順序は問いません。)
創作時間は 15 分、演技時間は約 1 分です。

身体表現における創造性を問う問題。「得意とする動き」を発見する自己分析力、「一つの動きを速度の変化を伴って構成する」というルールの順守、制限時間内で創作・演技する実行力が重要となる。
その他、身体表現の創作における基礎的な要素として、以下の項目をふまえ、総合的に評価する。

- ・ 創作・表現に取り組む姿勢（積極性・誠実さなど）
- ・ 独創性（問題にふさわしい動きや構成の発見など）
- ・ 本人の特性・個性が発揮されているかどうか
- ・ 完成度（作品性・芸術性・音楽性などを含む）
- ・ 表現力（表情・衣裳・小道具などを含む）
- ・ 技術力（テクニック・身体性など）
- ・ 将来性（再鑑に値するかどうか）